



山崎中学校だより

No.6(9月号)

令和8年9月25日

町田市立山崎中学校

校長 小平 千佐子

〒195-0074

町田市山崎町1445

042-793-1021

学校HPはこちら⇒



9月1日始業式「感覚を研ぎ澄ませ心豊かな実りの2学期に」



校長 小平 千佐子

今年も様々な出来事があった夏休みが明け、体育館にこうして皆さんの元
気な姿がそろっていることにまず安堵し、いつもと変わらずにいられるこ
と、当たり前にある目の前の日常の幸せをあらためて感じています。

この夏休みも、学校では気温上昇が更新される厳しい暑さの中で、部活動に一生懸命励む姿
をたくさん見ることができました。体調の心配が尽きない状況の中で練習を重ねた成果が素晴
らしい結果となり、学校にはたくさんの賞状が届いています。その努力と成果を大変うれしく
思います。

さて、この夏は自然災害で多くの心痛む出来事が続き、心配が尽きませんでした。7月28日
には熊本で震度7の大地震が発生し、余震と最高気温40度を記録する酷暑が重なる厳しい状況
となりました。また、8月には毎週のように発生する大雨により、線状降水帯による水害が今
も続いています。「未だかつて経験したことがない」というニュースの言葉を聞くたびに不安
を募らせるとともに、正しい知識を身につけ、教訓を生かして一人一人が非常時に備える重要
性を突き付けられました。

今日9月1日は「防災の日」です。1960年の閣議で制定されたこの日は、1923年9月1日
に関東地方一帯を襲った「関東大震災」に由来し、台風シーズンを迎える時期でもあることから
「常に災害に備える」という意図で定められました。

関東大震災から103年が経つ今、あらためて「備える意識」が問われています。地震大国
である日本では、いつどこで大地震が起きても不思議ではありません。非常用物資の備蓄や避難
経路の確認など、今一度自分のこととして備える意識を高めてください。また、災害のたびに
SNSを通じて誤情報やデマが広がることも大きな課題です。不確かな情報は混乱を招き、救助
や支援の妨げになります。確かな情報に基づき、SNSを支援の輪を広げる手段として賢く活用
することも忘れないでください。

話は変わりますが、皆さんはこの夏、何か心をときめかせる出来事がありましたか。

私は夏休み中、美術の研修会で「ソーパークーピング」という石彫彫刻を学びました。その
際、講師として出会った氷彫刻師の小野恒夫先生の人生と作品に接し、深く心を動かされまし
た。

小野先生は20代で西洋料理のシェフをしていた頃、氷彫刻の美しさに魅せられ、以来半世紀
以上にわたって「消える芸術」に情熱を注いでこられた方です。厚生労働省の「現代の名工」

や「東京マイスター」にも選ばれ、講習会などで3,000人を超える生徒に技術指導をされてきました。大手メーカーのCMや札幌雪まつり、陸前高田の一本松といった復興支援作品など多方面で活躍され、技術継承のため果物や野菜、石鯛などへも表現の領域を広げられています。

小野先生は氷彫刻について「数時間で消え、形を失うはかない芸術」と語られます。見た瞬間の「きれい！」という感動がそのまま永遠の記憶となって刻まれる——目に見える成果が消えた後も人々の心に残る「感動のバックアップ」こそが、氷彫刻の真の成果であり魅力なのだと感じました。



また、氷の表面をバーナーであぶって滑らかにする手法が一般的な中、小野先生はあえて「ノミ」による手仕事にこだわっておられます。長年の経験から導き出す「光の計算」によるノミ跡の質感は、生成AIや機械には決して真似できない、作り手の体温を伝える人間の技の魅力です。小野先生の世界を通して、私自身も自分の心をときめかせ、感覚を研ぎ澄ませる時間を大切にしたいとあらためて思いました。

皆さんも、心震わす経験がたくさんできる2学期でありますよう願っています。

山中の生活風景よい

地域連携の輪～「あいさつキャンペーン」を実施

9月2日（水）からの3日間、「あいさつキャンペーン」を実施しました。

2日目と3日目には近隣の七国山小学校や山崎高校のみなさんと合同で行い、小中高が手を取り合う心温まる交流の場となりました。地域が一つになるこの活動もすっかり定着し、多くの保護者のみなさまに見守られながら、爽やかな挨拶とともに笑顔あふれる一日のスタートを切ることができました。

朝のお忙しい時間帯にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



地域貢献への熱い思い～FC町田ゼルビアによる職業講話（2年）

9月8日（火）、2年生を対象に「職業講話」を実施し、地元の「FC 町田ゼルビア」地域振興部の方を講師にお迎えしました。



講話では、チームを陰で支えるお仕事の魅力や地域貢献への熱い思いをお話しいただき、生徒たちは興味深そうに耳を傾けていました。最後には「夢を叶えよう」という温かく力強いメッセージをいただき、自らの将来や働くことの意味を見つめ直す素晴らしい機会となりました。この学びを、11月に控える職場体験へとしっかりとつなげていきましょう。

考えを深め、広げる～「道徳授業地区公開講座」より

9月9日（木）、本校にて「考えを深め、広げる発問を活用した道徳授業」をテーマに、道徳授業地区公開講座を開催しました。

各学年の授業では、投げかけられた一つの問いに対して生徒たちが真剣に思いを巡らせ、仲間との対話を重ねながら多様な視点に触れる姿が見られました。互いの考えを認め合い、自らの生き方や価値観をじっくりと深めていく姿がとても印象的でした。

ご多用の中ご参観いただいたみなさま、生徒たちの豊かな学びの時間を温かく見守ってくださり、心より感謝申し上げます。



次代のリーダー決まる!～「生徒会役員選挙」より

9月10日（木）、生徒会役員選挙の立会演説会を開催しました。

選挙期間中、候補者たちは毎朝正門に立ち、熱のこもったアピールを続けてきました。当日は立候補者や応援演説者が力強い言葉でそれぞれの思いを語り、体育館は心地よい緊張感に包まれました。その言葉一つひとつに真剣に耳を傾ける全校生徒の姿勢も実に立派で、新しい学校のリーダーを選ぶにふさわしい、温かく誠実な時間となりました。

新役員に選ばれたみなさん、おめでとうございます。これからの活躍を心から楽しみにしています。



身近なお手本に学ぶ～「卒業生のお話を聞く会」(8組)

9月12日（土）、8組にて「卒業生のお話を聞く会」を実施しました。

当日は、8名もの卒業生が後輩たちのために駆けつけてくれました。久しぶりに顔を合わせる懐かしい先輩方の姿に、在校生たちもうれしそうな笑顔を見せていました。進路決定に向けた体験談や心強いアドバイスに、誰もが真剣な眼差しで耳を傾けていた姿がとても印象的です。

身近な先輩たちが語ってくれた生の言葉を励みにして、これからも自分の目標に向けて、毎日の学習にしっかりと取り組んでいきましょう。



SNSの安全で心地よい使い方を～「セーフティ教室」より

9月12日（土）、全校生徒を対象に「セーフティ教室」を開催しました。当日は専門の講師の方をお招きし、「SNSトラブルの被害者・加害者にならないために」をテーマにお話いただきました。身近なスマホや SNS の使い方に潜む危険性や、ネット上での思いやりのあるやりとりについて、生徒たちは自分事として捉えながら真剣に耳を傾けていました。

便利な道具だからこそ正しいルールを守り、安全で心地よい使い方を一人ひとりが心がけていきましょう。



歌で誰かを支えたい～分教室ゆめのき「おもしろい仕事人がやってくる」より

9月12日（土）、分教室ゆめのきにて、「おもしろい仕事人がやってくる」の第2弾が開催されました。今回お迎えしたのはシンガーソングライターの風見穂香さん。ゆめのきの教室で、心あたまるライブを行ってくださいました。

自身がつらい時に歌に支えられた経験から、「今度は自分が誰かを歌で支えたい」と活動を始められた風見さん。教室に響くまっすぐな歌声と思いのこもった歌詞は、生徒たちの心にじんわりと染み渡っていきました。歌の力と思いやりあふれる心に触れる、素敵な時間となりました。



山中生の活躍



【バドミントン部】

町田市ジュニアエールシングルス大会	中学男子の部	さん	準優勝
まつぼっくりバドミントン大会	Cクラス ダブルス	さん・さん	優勝

【ソフトテニス部】

町田市ソフトテニス 新人大会	男子個人	さん・さん	優勝	東京都中学校 ソフトテニス新人大会 出場決定
	女子個人	さん・さん	準優勝	

10月の予定

10/1	木	都民の日(学校休業日)	11	日		21	水	
2	金		12	月	スポーツの日	22	木	マラソン試走会(8組)
3	土		13	火	⑥合唱祭事前指導	23	金	職場体験事前訪問(2年) 校外学習(1年)
4	日		14	水	第40回 合唱祭	24	土	
5	月		15	木	生徒総会リハ 午前授業	25	日	
6	火	全校朝礼 安全指導 中央委員会	16	金	生徒総会	26	月	
7	水	不登校研修 職員会議	17	土		27	火	復習確認テスト(3年)
8	木	連合体育大会	18	日		28	水	中教研(教科) 午前授業
9	金	避難訓練 合唱祭リハーサル	19	月	進路説明会(3年)	29	木	連合マラソン大会(8組)
10	土		20	火	進路面談始(3年)	30	金	進路面談終(3年)
						31	土	



合唱祭のご案内

10月14日（水）「町田市民ホール」にて、第40回合唱祭を開催いたします。今年度も、ホールの収容人数の状況を鑑み、保護者のみなさまの参観は、各ご家庭2名までとさせていただきます。入場については、学年の合唱ごとの入れ替え制となり、お子様の学年の合唱を鑑賞いただくようお願いいたします。後日、お子様を通してPTAより「入場許可証」を配布いたします。配布しましたらテトルにてご連絡いたしますので、ご確認ください。合唱祭当日は、その「入場許可証」に記名をしてご持参いただきますようお願いいたします。



紙面に収まりきらなかった内容を「号外」として学校ホームページで公開しています。ぜひご覧ください♪